

関西学院大学国際学部
ダブルディグリー留学案内
(2022年度入学生用)
SIS Double Degree Program

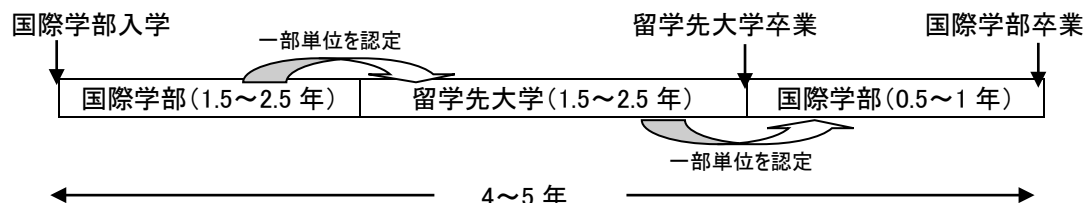
<注意>

この冊子に掲載されている情報は、2022年6月現在のものです。制度開始時に一部変更になる可能性があります。

ダブルディグリー留学とは

ダブルディグリー留学とは、関西学院大学国際学部(SIS)に在籍しながら、海外の大学に留学し、それぞれの大学で修得した単位の一部を両大学が相互に単位認定することで、両大学の学位を取得できるという制度です。国際学部では、オーストラリアの The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law(UQ-BEL)およびカナダの Mount Allison University(MTA)、University of Victoria(UVIC)との間でダブルディグリー留学制度を設けています。

ダブルディグリー留学制度イメージ



<ダブルディグリー留学制度協定校>

The University of Queensland (UQ、クイーンズランド大学) <オーストラリア>



www.uq.edu.au

オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン市にある 1909 年創立の総合大学です。研究と教育の実績から国内で高く評価されている 8 大学”Group of Eight”の 1 校の創立メンバーでもあります。総学生数は約 50,000 名。そのうち 10,000 名以上は留学生が占める国際色豊かな大学です。

Mount Allison University (MTA、マウント・アリソン大学) <カナダ>



<http://www.mta.ca/>

カナダ、ニュー・ブラウンズウィック州サックビル市にある 1839 年創立のリベラル・アーツ・カレッジです。毎年カナダの全国紙 Maclean's でトップクラスに評価されています。英連邦の中で女性に学位を与えた初めての大学であり、これまでローズ奨学生 (Rhodes Scholar) を 50 名以上輩出してきました。総学生数は約 2,500 名。関西学院大学第 7 代院長 H.アウターブリッジ博士の出身校であり、本学とは古くから深い繋がりのある大学です。

University of Victoria (UVIC、ビクトリア大学) <カナダ>



PETER B. GUSTAVSON
School of Business
BCom Program

The world looks different from here.

<https://www.uvic.ca/gustavson/>

カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州の州都ビクトリア市にある 1903 年設立のビクトリアカレッジを前身とする総合大学です。総学生数は約 20,000 名。留学生の割合も多く、国際交流プログラムの豊かさには定評があります。Co-op と呼ばれる有給のインターンシッププログラムによって、教室での学びだけではなく、在学中に企業における就労経験を積むことができる特色のあるプログラムとなっています。ビクトリアの中心部から数キロ離れた小高い丘に位置する美しい海に囲まれた美しいキャンパスと、バンクーバー市、米国シアトル市といった周辺の大都市へのアクセスも抜群です。

各大学共通事項

<募集スケジュールについて>

ダブルディグリー留学制度に関する事務は国際学部(SIS)と国際教育・協力センター(CIEC)が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。尚、各大学の選考スケジュールについては、本冊子、各大学説明ページをご参照ください。

日時・場所	事項 ()は取り扱い部局を示す
2022年4月4日(月) 10:00~10:30 G-IS棟108号教室	(SIS)ダブルディグリー留学制度説明会 2022年度入学の国際学部生対象 申込科目がダブルディグリー留学先大学の指定科目になっている場合があります。 4月4日(月)16:50が申込科目の締切 ですので、希望者はダブルディグリー留学制度説明会が終わり次第、国際学部事務室に来室のうえ、履修指導を受け、申込科目の申請を行ってください。
2022年4月4日(月)までに 平日8:50~11:30、12:30~16:50 国際学部事務室	(SIS)ダブルディグリー留学候補者認定手続き・指定科目履修指導 候補者認定を受けるために、左記に記載の期日までに以下を完了すること。 ・候補者認定時までに必要な英語スコアの提出(原本のみ) ・2022年度春学期の履修指導

<言語選択と入学前の単位認定について>

- 一般学生
 - 第1外国語: **English** の選択が必要です。(かつ入学前に English IV までの単位認定が必須)
 - 第2外国語: **中国語** の選択を強く推奨します。
それ以外を選択すると、4年間で卒業できなくなる可能性が高まります。
ダブルディグリー留学のための指定科目と、第2外国語との曜日時限が重複する場合があります。その結果、留学前までに本学での指定科目を取り終えることができず、現地での留学期間が延びる可能性があります。中国語の場合、開講クラス数が多いため、ダブルディグリー留学のための指定科目と曜日時限の重複があった場合、別のクラスに割り当てることができる場合があります。
- 日本語話者留学生
 - 第1外国語: 通常どおり、「日本語」を履修します。
日本語話者留学生は、入学時に「Japanese I~III」(12単位)が単位認定されます。
これとあわせ、「日本語」の4セメスター(2年次終了まで)履修で必修単位を取得します。
 - 第2外国語: 必修ではありません。希望により「英語」を履修することが可能です。
※留学先の指定科目により、参加できないプログラムがあります。
- 英語話者留学生
 - 第1外国語: 入学前に「Japanese I~III」(12単位)を単位認定した場合、1年次春学期から「Japanese IV」に進むことができるため、留学前に必修単位を取得することが可能です。単位認定をしなかった場合、「Japanese」の必修単位取得が3年次春学期までかかるため、4年間で卒業することができません。
 - 第2外国語: 英語話者留学生は、第2外国語の履修ができません。
※留学先の指定科目により、参加できないプログラムがあります。

I. クイーンズランド大学(UQ)とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

The University of Queensland Faculty of Business, Economics and Law (UQ-BEL)

Bachelor of Commerce Program・Bachelor of Business Management Program・Bachelor of Economics Program

Bachelor of Commerce Program では、Accounting、Business Analytics、Business Information Systems、Finance のいずれか、Bachelor of Business Management Program では Business Economics、Business Information Systems、Human Resources、Innovation and Entrepreneurship、International Business、Leadership and Management Science、Marketing のいずれか、Bachelor of Economics Program では Economics and Public Policy、Economics of Strategy and Behavior、International and Financial Economics、Quantitative Analysis のいずれかを専攻することになります。

※専攻により、UQ での留学期間は 1.5 年ではなく 2 年必要となる場合があります。

2) 留学期間

2024 年 2 月から①約 1 年 6 ヶ月～②約 1 年 11 ヶ月

(① 3 年生の春・秋学期および 4 年生春学期の合計 3 セメスター、または

② ①+4 年次秋学期の途中までの 3.5 セメスター)。

* 留学前・留学中の単位修得状況によって留学期間が変わってきます。

3) 取得できる学位

最短 4 年間で、SIS から「学士(国際学)」、UQ-BEL から「Bachelor of Commerce (BCom)」または「Bachelor of Business Management (BBusMan)」 「Bachelor of Economics」(BEcon)の学位が取得可能です。

なお、UQ-BEL で Bachelor of Commerce (BCOM)の学位を取得し、指定された科目を修了した者は、オーストラリアの下記団体の準会員 (associate membership)となる可能性があります。

- Certified Practicing Accountants Australia (CPA Australia)
<https://www.cpaaustralia.com.au/>
- The Institute of Chartered Accountants in Australia (ICAA)
<https://www.charteredaccountantsanz.com/>

4) UQ-BEL へのダブルディグリー留学の流れ(2 年生の春学期に出願、3 年生の春学期から渡航開始)

	4 月候補者認定		5 月出願		9 月合否決定		2 月留学出発		7 月 UQ-BEL 卒業 SIS 帰学		3 月 SIS 卒業	
年・学期	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次					
	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)	春(4-9 月)	秋(9-3 月)				
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位)										帰学	
UQ					UQ-BEL に留学(24~32/48 単位)							

年・学期	留学期間			留学期間	
	2-6 月	7-11 月	12-1 月	2-6 月	(7-11 月)
	Semester 1	Semester 2	Summer Semester	Semester 1	(Semester 2)
単位	8 単位	8 単位	(4 単位)	8 単位	(8 単位)

(単位修得状況により+1 セメスター留学)

*Summer Semester に授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

5)単位認定(移行)

この留学制度では、2つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短4年間で2つの学位が取得できるものです。

SISとUQ-BELでは単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	1,350 分 ⇒ 2 単位 ただし、語学科目、実技科目等は、 1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能。
単位認定ポリシー	① UQ-BEL で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 2 年間(4 セメスター)で修得した単位との差分の単位について UQ-BEL で修得した授業科目の単位を認定する。(単位認定手続きは帰国後)
その他	UQ-BEL へのダブルディグリー留学参加者には、研究演習科目(合計 12 単位)を必修科目とはしません。ただし、この 12 単位は国際専門科目で満たすこととします。

UQ-BEL

卒業必要単位数	48 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 2 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間(Contact hours per week)は科目毎に設定されている。 概ね下記例のようなイメージ。 (例)100 分講義+100 分のチュートリアル × 13~14 週間⇒ 2 単位
1 学期間に修得可能な単位数	8 単位(標準履修単位。ただし、Summer Semester は 4 単位程度) UQ-BEL に留学する 1 年半~2 年間に 24~32 単位以上の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UQ-BEL の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UQ-BEL の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「unspecified course」として認定する。なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。 ③ 認定単位数の上限は 24 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 ④ 例外的なケースを除いては、コース番号 3/4000 の授業科目への単位認定は行わない。

6) 費用の目安

UQ-BEL に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、この留学はいわゆる交換留学ではありませんので、留学中の学費は UQ-BEL と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。

(1AUD\$ = 80 円で計算)

事項	金額	備考
UQ-BEL に支払う学費	¥5,184,000 ～ ¥6,912,000	年額 AUD\$ 43,200 × 1.5～2 年=\$64,800～\$86,400
SIS 学費	¥ 75,000 ～ ¥ 100,000	年額 1,418,000 円を 50,000 円に減額。 50,000 円 × 1.5～2 年= ¥75,000～¥100,000 円
生活費	¥3,000,000 ～ ¥4,000,000	年額 AUD\$25,000 × 1.5～2 年= \$37,500～\$50,000 UQ が発行している留学生のためのガイドブックからの引用額。個人差が大きいためあくまでも目安。
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥8,459,000 ～ ¥11,212,000	

※学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。Summer Semester の授業を受講する場合は別途費用が必要となります。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金：

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。

交付は年 4 回に分けて行います。なお、支給期間は最長で 17 ヶ月となります。

* 奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間（原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する期間）とする。（国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで）

■国際学部留学奨励金：

留学期間が 2 年となる者については、1 回に限り、30 万円の国際学部留学奨励金を支給します。

■Japan Global Leaders Scholarship (UQ 側で受付・選考)

AUD\$5,000 – \$10,000 の授業料免除を申請可能です。選考型であり、必ず受給できるものではありません。

<参考リンク> <https://scholarships.uq.edu.au/scholarship/japan-global-leaders-scholarship>

8) 参加者募集要領

I 募集人数 若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に 2022 年度に入学した者
- ② 入学前 3 月 18 日までに国際学部開講の EnglishIV まで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有している者。（単位認定申請書類が 3/18 迄に届く必要有り）

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ 2 年次春学期終了時点で 60 単位以上を修得しており、GPA が 2.5 以上の者。
(1 年次終了時に 40 単位以上修得、GPA が 2.5 以上の者)
- ④ 高等学校で数学Ⅱを修了した者。ただし、この条件を満たしていない者は経済学部開講の「経済学のための数

学入門A」、または国際学部開講の単位を修得することにより、出願資格を認める。

- ⑤ ダブルディグリー留学に必要な「必修科目」の単位を修得した者。
- ⑥ 海外の大学に長期 間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑦ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること

Ⅲ 英語の必要スコアについて

クイーンズランド大学へダブルディグリー留学するには、2022年3月1日以降に以下のスコアを取得し、かつ出願時(2023年6月頃)までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2022年3月1日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	87	Writing 21, その他 19
IELTS Academic	6.5	6.0

Ⅳ ダブルディグリー指定科目:

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、2 年次秋学期までに下表の指定科目の単位を修得する必要があります。ダブルディグリー留学の参加が決定している場合(大学による推薦が決定している場合)でも留学出発までに指定科目の必要単位が不足している場合は、留学許可が取り消される場合があります。

下記科目は、UQ-BEL の授業科目への単位認定が可能であるとの審査がすでに終了している科目です。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更がある場合があります。

また、指定科目は年度により不開講となったり、開講の曜日時限が変更となる場合があります。

【UQ に留学前に履修すべき指定科目 (BBusMan の場合)】

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2022 時間割		
				春	秋	
簿記基礎	1	2	国	月 2		
会計学基礎	1	2	国	月 3		
ミクロ経済学	2	2	国	水 1		
マクロ経済学	2	2	国		木 5	
経営学基礎	1	2	国	火 2	火 2	
組織行動論 A	2	2	国	水 4		
人的資源管理論 (UQ で Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	22 年度不開講		
マーケティング入門 ★	1	2	商	火 1	火 1	
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	商		月 2	
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	22 年度不開講		
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	火 2		
統計分析論	1	2	国	木 4		
統計分析論 I	のいずれか		2	2	商	木 3

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(kwic からの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱを修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス7」(春 オンデマンド B 型)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得しなければなりません。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BCOM の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2022 時間割	
				春	秋
意思決定会計論	2	2	商		木 4
管理会計論	2	2	商	木 3	
簿記基礎	1	2	国	月 2	
会計学基礎	1	2	国	月 3	
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国	木 4	
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	
経営学基礎	1	2	国	火 2	火 2
組織行動論 A	2	2	国	水 4	
人的資源管理論 (UQ で Human Resources 専攻の場合)	2	2	商	22 年度不開講	
マーケティングコミュニケーション戦略 (UQ で Marketing 専攻の場合)	2	2	商		月 2
国際企業経営論 (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	22 年度不開講	
International Management (UQ で International Business 専攻の場合)	2	2	国	火 2	

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(kwic からの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱを修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス7」(春 オンデマンド B 型)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得しなければなりません。

【UQ に留学前に履修すべき科目（BEcon の場合）】

科目名	履修基準 年度	単位 数	開講 学部	2022 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水 1	
マクロ経済学	2	2	国		木 5
統計分析論	1	2	国	木 4	
統計分析論 I	のいずれか		商	木 3	

★商学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については、履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(kwic からの履修手続きはできません)。

※高校で数学Ⅱを修了していない場合、経済学部開講の「経済数学入門 クラス7」(春 オンデマンド B 型)、または国際学部開講の「国際学・社会科学のための数学入門 A」(春 集中)の単位を修得しなければなりません。

【UQ で選択科目に認定される科目（BBusMan、BCOM、BEcon）】

下記科目は、留学前に履修すれば UQ での選択科目に認定される科目です。

必ずしも留学前に履修する必要はありませんが、留学前にできる限り履修することを強く勧めます。

科目名	履修基準 年度	単位数	開講 学部
財務報告および企業分析	2	2	国
国際市場戦略論(2022 年度は不開講)	2	2	国
国際マーケティングミックス政策(2022 年度は不開講)	2	2	国
国際政治経済論	2	2	国
人材開発論(2022 年度は不開講)	2	2	商
マーケティングサイエンス	2	2	商
管理会計論	2	2	商

V 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター（CIEC）が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項（ ）は取り扱い部局を示す
2022 年 4 月上旬	(SIS) 候補者認定申請
2023 年 6 月	(CIEC) ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定次第掲示等でお知らせします。
2023 年 7 月	(CIEC) ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2023 年 7～9 月	(CIEC) ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2023 年 9 月頃	(CIEC) ダブルディグリー留学選考結果発表
2023 年 10 月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2023 年 10 月頃	(SIS) クイーンズランド大学における専攻を決定
2023 年 9～12 月頃(未定)	(SIS) クイーンズランド大学への出願手続き
2023 年 9～12 月	クイーンズランド大学による合否判定、単位認定審査
2023 年 12 月頃	(CIEC) クイーンズランド大学からの合否通知
2023 年 12 月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2023 年 12 月～2024 年 1 月頃	(CIEC) 危機管理・健康管理説明会 (SIS) 留学前履修指導・留学事前講義
2024 年 2 月	渡豪。ダブルディグリー留学開始

「ダブルディグリー留学候補者」

UQ-BEL にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UQ-BEL にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1度認定されたら再度認定を受ける必要はありません（春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません）。

なお、一旦認定を受けた者の通算 GPA が 2.5 を下回った場合、認定が取り消されます。

Ⅱ. マウント・アリソン大学(MTA)とのダブルディグリー留学制度

1)留学先

Mount Allison University (MTA)
Politics and International Relations Department
B.A. in International Relations Program

2)留学期間

2023年9月から約2年4ヶ月(2年生秋学期、3・4年生の春・秋学期の計5セメスター)。

3)取得できる学位

最短5年間で、SISから「学士(国際学)」、MTAから「Bachelor of Arts in International Relations」の学位が取得可能です。

4)MTAへのダブルディグリー留学の流れ(1年生の秋学期に出願、2年生の秋学期から渡航開始)

	10月出願		12月推薦決定		9(8)月留学出発		12月MTA卒業/SIS帰学 卒業式は5月		3月SIS卒業	
年・学期	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SISで単位修得(72単位程度)								SISで単位修得	
MTA			MTAに留学(80/120単位程度)							

年・学期	留学期間	留学期間				留学期間	
	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)	W(1-4)	S(5-6)*	F(9-12)
単位	12	12	6	15	15	6	15

F: Fall Term W: Winter Term S: Spring Session

*Spring Sessionに授業を受講する場合は、別途費用が必要となります。

*7~8月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

5)単位認定(移行)

この留学制度では、2つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短5年間で2つの学位が取得できるものです。

SISとMTAでは単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	1,350 分 ⇒ 2 単位 ただし、語学科目、実技科目等は、 1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① MTA で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ④ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間(3 セメスター)で修得した単位との差分の単位について MTA で修得した授業科目の単位を認定する。 <p style="text-align: right;">(単位認定手続きは帰国後)</p>
その他	MTA へのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目(合計 12 単位)を 5 年次に同時履修することになる。

MTA

卒業必要単位数	120 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 3 単位。必ずしも一定の時間数で計算されていない。 授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)50 分講義 × 週 3 回 × 13 週間 ⇒ 3 単位 80 分講義 × 週 2 回 × 13 週間 ⇒ 3 単位
1 学期間に修得可能な単位数	15 単位(標準履修単位。ただし、Spring Session は 9 単位程度) MTA 留学中に 80 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、MTA の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、MTA の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Non-designated course」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない(認定された授業科目の単位が付与される)。ただし、一部本学 3 科目に対して、MTA2 科目として認定するなどの措置をとる場合がある。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。ただし、留学直前の学期に履修した授業科目の単位認定作業は留学開始後に行う。 留学開始時に最大 45 単位まで認定し、留学後に MTA の卒業に必要な単位数が不足する場合は最大 15 単位まで追加で認定する場合がある。

6)費用の目安

MTA にダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。

なお、留学 1 年目は交換留学扱いとなり、SIS のみに学費を支払いますが、2 年目以降の学費は MTA と SIS の両方に納める必要があります。ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。

また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考えてください。

(1CAD\$ = 90 円で計算)

事項	金額	備考
1 年目の学費	¥1,418,000	交換留学扱いのため SIS のみに支払い
2 年目～3 年目前半の学費 (MTA)	¥2,570,040	\$ 19,040 + \$ 9,520 = 約 \$ 28,560
2 年目～3 年目前半の学費 (SIS)	¥75,000	年額 1,418,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円 × 1.5 年 = 75,000 円
生活費	¥3,000,000	月額 10 万円 (27 ヶ月分) + 予備費 30 万円で試算
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥7,263,040	

※MTA の学費は 2022 年度分で算出しています。(寮費・食費は含んでいません)。

学費は毎年改定されますので、上記はあくまでも目安の金額です。

なお、Spring Session の授業を受講する場合は別途費用 (1 科目 CAD \$1,904) が必要となります。

※7～8 月の夏季休暇中は学内(寮)に滞在することはできません。

7) 奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円(交換留学扱いで学費が相殺される 9 月～4 月の期間は、月額 3 万円)が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。交付は年 4 回に分けて行います。

なお、支給期間は最長で 28 ヶ月となります。

(Spring Session に参加しない場合、24 ヶ月となります。)

* 奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間(原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する期間)とする。(国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで)

8) 参加者募集要領

I 募集人数: 若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に 2022 年度に入学した者
- ② 入学前 3 月 18 日までに国際学部開講の English IV まで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有している者。(単位認定申請書類が 3/18 迄に届く必要有り)

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ 1 年次終了時点で 40 単位以上修得しており、成績が良好の者
(出願時は 1 年次春学期終了時に 20 単位以上修得し、GPA が 2.5 以上の者)
- ④ 海外の大学に長期間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑤ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること

III 英語の必要スコアについて

マウント・アリソン大学へダブルディグリー留学するには、2021年9月1日以降に以下のいずれかの英語テストスコアを取得し、かつ出願時(2022年10月頃)までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも2021年9月1日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

IV 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター(CIEC)が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。募集スケジュールは概ね下記の予定です。

日時・場所	事項 ()は取り扱い部局を示す
2022年4月上旬	(SIS) 候補者認定申請
2022年9月	(CIEC) ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定次第掲示等でお知らせします。また、9月に手続き説明があります。
2022年10月	(CIEC) ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2022年11月	(CIEC) ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2022年12月下旬	(CIEC) ダブルディグリー留学選考結果発表
2022年3~4月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2023年1月頃	(CIEC) 危機管理・渡航説明会 (SIS) 留学前履修指導・留学事前講義
2023年5月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2023年2~4月頃	(CIEC) マウント・アリソン大学への出願手続き
2023年4~5月上旬	マウント・アリソン大学による合否判定、単位認定審査
2023年5月中旬	(CIEC) マウント・アリソン大学からの合否通知
2023年8月	渡加。ダブルディグリー留学開始

「ダブルディグリー留学候補者」

MTA にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

MTA にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1度認定されたら再度認定を受ける必要はありません(春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません)。

なお、一旦認定を受けた者の通算 GPA が 2.5 を下回った場合、認定が取り消されます。

Ⅲ. ビクトリア大学 (UVIC) とのダブルディグリー留学制度

1) 留学先

University of Victoria (UVIC)
The Peter B. Gustavson School of Business
Bachelor of Commerce Program

2) 留学期間

2024 年 9 月 (3 年生秋学期) から約 2 年間

3) 取得できる学位

最短 5 年間で、SIS から「学士(国際学)」、UVIC から「Bachelor of Commerce」の学位が取得可能です。

4) UVIC へのダブルディグリー留学の流れ(2 年生の秋学期に出願、3 年生の秋学期から渡航開始)

	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		5 年次	5 年次
年・学期	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)	春(4-9)	秋(9-3)
SIS	SIS で単位修得(最大 96/124 単位) UVIC 指定科目含む				日本で Co-op					SIS で単位 取得 卒業
UVIC					UVIC で単位取得(30/60 単位)					

1 月 8 日までに
8 月 20 日
9 月に卒業申請し、UVIC から学位授与
11 月に
3 月 SIS 卒業

Semester	Semester1	Semester2	Semester3	Semester4	Semester5	Semester6
Month	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)	F (9-12)	W (1-4)	S (5-8)
Month	academic	academic	Co-op	academic	Co-op	academic

5) 単位認定(移行)

この留学制度では、2 つの大学で修得した単位の一部を相互の大学が認定することで、最短 5 年間で 2 つの学位が取得できるものです。

SIS と UVIC では単位数の算出方法、卒業に必要な単位数、1 学期間に修得可能な単位数などが異なります。単位認定は、両校がそれぞれのポリシーにしたがって行います。

SIS

卒業必要単位数	124 単位
単位数算出方法	1,350 分 ⇒ 2 単位 ただし、語学科目、実技科目等は、 1,350 分 ⇒ 1 単位
1 学期間に修得可能な単位数	24 単位(履修可能単位数上限) SIS に入学後の 2 年間(4 学期間)で 96 単位程度の修得が可能
単位認定ポリシー	① UVIC で単位を修得した科目の内容について、SIS の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、SIS の授業科目として認定可能と判断された場合は、「外国大学科目」あるいは特定の授業科目として認定する。なお、単位については上記単位数算出方法に基づいて SIS の単位への換算を行う。 ③ 認定単位数の上限は 60 単位。なお、この上限にはダブルディグリー留学以外で単位認定する場合の数(語学認定試験による単位認定等)も含まれる。 ⑥ 卒業必要単位 124 単位と SIS に入学後の 1.5 年間(3 セメスター)で修得した単位との差分の単位について UVIC で修得した授業科目の単位を認定する。 <p style="text-align: right;">(単位認定手続きは帰国後)</p>
その他	UVIC へのダブルディグリー留学参加者は、研究演習科目(合計 12 単位)を必修科目とはしません。ただし、この 12 単位は国際専門科目で満たすこととします。

UVIC

卒業必要単位数	60 単位
単位数算出方法	概ね 1 科目 1.5 単位。必ずしも、一定の時間数で計算されていない。授業等に参加する時間は科目毎に設定されている。概ね下記例のようなイメージ。 (例)80 分講義 × 週 2 回 × 13 週間 ⇒ 1.5 単位 170 分講義 × 週 1 回 × 13 週間 ⇒ 1.5 単位
1 学期間に修得可能な単位数	7.5 単位 UVIC 留学中に 30 単位程度の単位修得が可能。
単位認定ポリシー	① SIS で単位を修得した科目の内容について、UVIC の授業科目として認定してもよいかの審査を行う。 ② ①の審査の結果、UVIC の授業科目として認定可能と判断された場合は、特定の授業科目あるいは「Block Credit」として認定する。 なお、時間数による単位換算は行わない(1.5UVic units=3KGU unitsとして換算) ③ 認定単位数の上限は 30 単位。原則として、学生の留学前に単位認定作業を行う。

6)費用の目安

UVIC に 1 年半～2 年間ダブルディグリー留学した場合に必要な費用の目安は次のとおりです。
 なお、この留学はいわゆる交換留学ではありませんので、留学中の学費は UVIC と SIS の両方に納める必要があります。
 ただし、SIS の学費が大幅に減額されます。
 また、学費以外に必要な生活費等は個人の生活スタイルによってかなり変わってきますので、下記はあくまでも目安と考え
 てください。

事項	金額	備考
UVIC に支払う学費	¥5,910,210	2 年で CAD\$65,669
SIS 学費	¥100,000	年額 1,418,000 円を 50,000 円に減額 50,000 円 × 2 年 = 100,000 円
生活費	¥2,052,000	CAD\$22,800
渡航費	¥200,000	概算
合計	¥8,262,210	

(1CAD\$ =90 円で計算)

※UVIC の学費、生活費(寮費含む)は 2022 年度分で算出しています。

学費は毎年改定されますし、生活費は個人差がありますので、上記はあくまでも目安の金額です。

7)奨学金制度

■ダブルディグリー留学奨学金 :

月額 10 万円が支給されるダブルディグリー留学奨学金制度に応募することが可能です。交付は年 4 回に分けて行いま
 す。なお、支給期間は最長で 24 ヶ月となります。

* 奨学金の交付は教授会が定める最短留学期間を限度とし、実際に留学する期間(原則留学先大学で授業を履修するために現地に滞在する
 期間)とする。(国際学部が提供している全てのダブルディグリー留学で、5 名まで)

8)Co-op について

Co-op とは Cooperative Education の略で、座学と現場における就業体験を融合させた教育制度のことを指し、UVIC との
 ダブルディグリープログラムを修了する上で必要不可欠な制度である。本プログラムの中での Co-op は「有償インターンシップ」
 420 時間以上の有償インターンシップに参加する必要がある。日本で 1 学期間、カナダで 2 学期間参加する。

日本での有償インターンシップの内容は現時点では未定だが、カナダでの収入見込は 3 学期間の Co-op で CAD \$ \$33,600
 (日本円で約 302 万円)とされている。

9)参加者募集要領

I 募集人数: 若干名

II 出願資格

- ① 国際学部に入学者
- ② 入学前 3 月 18 日までに国際学部開講の English IV まで認定する基準のいずれかの英語テストスコアの原本を有し
 ている者。(単位認定申請書類が 3/18 迄に届く必要有り)

テスト	スコア
TOEIC®	780
TOEFL iBT®	79
TOEFL ITP®	550
IELTS Academic	6.0

- ③ ダブルディグリー留学に必要な「指定科目」の単位を修得した者。
- ④ 海外の大学に長期 間留学し、英語で行われる科目を受講し学位取得に必要な単位数を修得できるだけの優れた語学力と適応能力を有し、留学期間を通じて心身の健康を維持できる者。
- ⑤ 出願年度に実施される国際教育・協力センターの交換留学プログラム選考試験に通過すること

Ⅲ 2023 年 9 月下旬までに求められる英語スコアについて

ビクトリア大学へダブルディグリー留学するには、2022 年 9 月 1 日以降に以下のいずれかの英語スコアを取得し、かつ 2023 年 9 月下旬までにスコア原本を提出する必要があります。

※既に入学時点で必要なスコアを保有している場合でも、2022 年 9 月 1 日以降に再度スコア取得の必要があります。

テスト	スコア	
	Overall Score	Each Section/Band
TOEFL iBT®	90	20
IELTS Academic	6.5	6.0

Ⅳ 募集スケジュール等

ダブルディグリー留学制度に関する事務は SIS と国際教育・協力センター (CIEC) が協力して行います。留学生募集等や出願手続きは主に CIEC が担当、履修指導等教務事項に関しては SIS が主に担当します。ダブルディグリー制度全般に関する質問対応窓口は国際学部となりますので、何か不明な点がある場合は、国際学部事務室までお問い合わせください。

日時・場所	事項 () は取り扱い部局を示す
入学前 3 月 18 日まで	国際学部開講の EnglishIV までを認定する単位認定申請書類の提出。
2022 年 4 月上旬	(SIS) 候補者認定申請
2023 年 9 月	(CIEC) ダブルディグリー留学募集・出願説明会 ダブルディグリー留学候補者は必ず参加してください。日時・場所は決定次第掲示等でお知らせします。
2023 年 10 月	(CIEC) ダブルディグリー留学出願期間 出願期間以降の具体的なスケジュールはダブルディグリー留学募集・出願説明会でお知らせします。
2023 年 11 月中旬	(CIEC) ダブルディグリー留学選考試験 面接試験等の選考試験を行います。
2023 年 12 月下旬	(CIEC) ダブルディグリー留学選考結果発表
2023 年 3~4 月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金出願手続き
2023 年 12 月下旬~1 月初旬	(SIS) ビクトリア大学への出願手続き ※
2024 年 5 月頃(未定)	(CIEC) ダブルディグリー留学奨学金採用発表
2024 年 1 月頃	(CIEC) 危機管理・渡航説明会 (SIS) 留学前履修指導・留学事前講義
2024 年 3 月末	ビクトリア大学からの可否通知
2024 年 8 月	渡加。ダブルディグリー留学開始

ビクトリア大学の入学審査は、国際学部での成績と英語能力証明書における審査が 60%、申請時に提出する Supplemental Application (履歴書、700~800 語のエッセイ 2 題) による審査が 40% の割合で行われます。

「ダブルディグリー留学候補者」

UVIC にダブルディグリー留学することを希望する者で、すでに一定の英語力があり、ダブルディグリーへの参加資格を満たす見込みが高い者を候補者に認定します。

UVIC にダブルディグリー留学をするためには、留学出発時までに指定科目の単位を修得しておく必要があります。必修科目の時間割との重なりにより指定科目の履修が困難な場合に、「ダブルディグリー留学候補者」に認定された者については、必修科目の時間割の変更等を認める場合があります。

候補者への申請は各学期の定められた期間に行う必要があります。

1 度認定されたら再度認定を受ける必要はありません (春学期に認定を受けた場合、秋学期に再度認定を受ける必要はありません)。

出願時の SIS での直近 1 年間の平均成績が 70 点以上、かつ UVIC 指定の必修科目は、全科目 65 点以上を達成できない場合は、認定が取り消されます。

10)ダブルディグリー指定科目

UVIC にダブルディグリー留学することを希望する者は、下記の科目を **2年春学期終了時**までに、必ず履修する必要があります。ミクロ経済学 3 単位, 数学 3 単位, 統計学 3 単位, 英語 6 単位は、デュアルディグリー・プログラム入学要件で必ず履修しなければなりません。2 年次の春学期修了時点までにすべて修得できるように履修計画を立ててください。

なお、指定科目については、定期的な見直しやカリキュラム改編により、途中で一部変更がある場合があります。

また、指定科目は年度により不開講となったり、開講の曜日時限が変更となる場合があります。

1. 「ミクロ経済学」3 単位

ミクロ経済学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2022 時間割	
				春	秋
ミクロ経済学	2	2	国	水1	月2
Microeconomics					
経済学基礎	1	2	国		月5

2. 「統計学」3 単位

統計学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2022 時間割	
				春	秋
数量分析基礎	1	2	国	木3	秋前半 月3・4
Introduction to Quantitative Analysis					
データ分析(基礎)	1	2	社	オンデマンド B型	オンデマンド B型
統計分析論	1	2	国	木4	月5
統計分析論 I					
	2	2	商	木3	

★データ分析(基礎)は社会学部の他学部生履修不可科目(十字科目)ですが、ダブルディグリー留学候補者については履修が認められます。ただし、履修手続きは国際学部事務室で行います(kwic からの履修手続きはできません)。

3. 「数学」3 単位

数学 3 単位については、以下の授業科目から 3 単位以上(実質 4 単位以上)を履修してください。

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	2022 時間割	
				春	秋
国際学・社会科学のための数学入門 A	1	2	国	集中	月5
経済数学入門(クラス7)					
国際学・社会科学のための数学入門 B	1	2	国		集中

4. 「英語」6 単位

英語 6 単位については、以下の授業科目から 6 単位以上を履修してください。

科目名	履修基準年度	単位数	開講学部	備考
				English VI~VII

TOEIC® および TOEFL® はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。
この印刷物は ETS の検閲を受けまたはその承認を得たものではありません。